新潟・斉藤

２０１５・１１・２２(日)

健康生きがい学会　第6回大会・特別部会

・・テーマ・・

「健康生きがいコーディネーターづくり」～アドバイザーの取り組みをとおして

・・趣旨・・

ブロック別の代表が、現在の状況と今後の抱負や展望を語ることにより、ブロック内の各協議会の連携を密にするとともに、時代認識の共有やノウハウ交換が容易な体制づくりをすすめる契機となることを期待して開催する。

結果として、各協議会の活性化に寄与することを目的とする。

・・ブロック体制推進に対する課題や要望・発表・・

① 協議会としてブロック化の必要性は
- (a) 協働でのAD会員の拡大・増強が可能
- (b) 各協議会の必要としている情報の共有化が可能
- (c) 人材交流によるレベルアップが可能　　など

② 協議会のブロック化に何を期待するか
- (a) ＡＤのＰＲ面
- (b) 人材育成面
- (c) 活動面
- (d) 財政面　　など

③ ブロック体制が各協議会・AD会員に対する役割・交流・あり方？
- (a) 全国通信ＭＬの活用・ブロック単位の通信ＭＬの活用
- (b) ＡＤ会員個別の通信ＭＬの活用
- (c) ブロック会員間の交流会等の開催　　など

④ ブロック体制推進に対する課題は
- (a) 趣旨（何を目的に）
- (b) 行動（何をするか）
- (c) 財政（費用捻出と費用負担は）
- (d) 場所（開催場所は、持ち回りか、常設地区か）　　など

⑤ ブロック体制推進に対する要望は
- (a) 甲信越・北陸・中部ブロックの区割りは適当か、太平洋側と日本海側に分離は如何か。（新潟・富山・山梨・長野・静岡・愛知・岐阜・）　　など

⑥ ＮＰＯ法人ハッピーライフ新潟の現状
- (a)「地区会員交流会」を開催

  新潟市内　４地区　※計６地区で会員参加の地区会員の交流と事業開催を提案中。

  中越地区　１地区　　しかし、参加会員数が少なく、対策を考慮中。

  下越地区　１地区

以上